

## Photo

### 島根半島の海岸に生息する甲虫類 (10) コケシガムシ

林 成 多

ホシザキグリーン財団, 〒691-0076 島根県出雲市園町沖の島 1659-5

コケシガムシ *Cercyon aptus* Sharp は, 体長 3.1-3.7 mm ほどのガムシ科に属する海岸性甲虫で, 北海道から九州まで広く分布している (佐藤, 1985). 島根半島の海岸では, 主に日本海に面した砂浜で確認されている (河上・林, 2007).



写真 砂の上を歩くコケシガムシ

2006 年 3 月 20 日 11 時 45 分, 出雲市大社町神戸川河口の砂浜にて撮影. 砂浜に漂着した海藻の下から掘り出した個体. 本種は春期に個体数が多く, 漂着した海藻の中や下面に大量の個体が潜んでいることがある. 2006 年の調査では, 礫浜を中心にヒメケシガムシ *Cercyon algarum* Sharp も確認されている (河上・林, 2007).

[文献] 河上康子・林 成多 (2007) 日本海沿岸の海岸性甲虫類の研究 (2) 島根半島. ホシザキグリーン財団研究報告, (10). 印刷中.

佐藤正孝 (1985) ガムシ科. 上野俊一ほか編「原色日本甲虫図鑑 II」: 209-216, pl. 38-39. 保育社.